

肝炎治療受給者証(核酸アナログ製剤治療)の交付申請にかかる診断書(更新)

フリガナ		性別	生年月日(年齢)			
患者氏名		男・女	大平令昭	年	月 日(満 歳)	
住所	電話番号 ()					
診断年月	平成・令和 年 月	前医 (あれば記載)	医療機関名 医師名			
検査所見	検査項目	前回申請時データ		前回の認定・更新時以降のデータ(直近のもの)		
	1.B型肝炎ウイルス マーカー	(検査日:令和 年 月 日)		(検査日:令和 年 月 日)		
	(1) HBs抗原	(+ ・ -)		(+ ・ -)		
	HBe抗原	(+ ・ -)		(+ ・ -)		
	HBe抗体	(+ ・ -)		(+ ・ -)		
	(2)HBV-DNA定量	(単位: 、測定法)		(単位: 、測定法)		
検査所見	2.血液検査	(検査日:令和 年 月 日)		(検査日:令和 年 月 日)		
	AST	IU/l(施設の基準値: ~)		IU/l(施設の基準値: ~)		
	ALT	IU/l(施設の基準値: ~)		IU/l(施設の基準値: ~)		
	血小板数	/μl(施設の基準値: ~)		/μl(施設の基準値: ~)		
検査所見	3.画像診断及び肝生検 などの所見 (具体的に記載)	(検査日:令和 年 月 日) (所見)		(検査日:令和 年 月 日) (所見)		
	診 断	該当番号を○で囲む 1.慢性肝炎 (B型肝炎ウイルスによる) 2.代償性肝硬変 (B型肝炎ウイルスによる) 3.非代償性肝硬変 (B型肝炎ウイルスによる)				
治療内容	該当番号を○で囲む。(併用の場合は複数選択) 1.エンテカビル 2.ラミブジン 3.アデホビル 4.テノホビル 5.その他(具体的に記載してください。)					
治療薬剤 の変更	該当する方を○で囲む。 前回申請時からの治療薬剤の変更 1. あり 2. なし 1. ありに○の場合 変更前薬剤名() 変更日(令和 年 月 日)					
治療上の 問題点						
上記のとおり、B型慢性肝疾患に対する核酸アナログ製剤治療の継続が必要であると認めます。 記載年月日 令和 年 月 日 医療機関名及び所在地 医師氏名 (印)						
県記入欄	認定審査欄				自己負担 限度額	甲 乙
	適	否	適	否		

(注) 1. 前回申請時データが不明の場合は、前回申請時以降の確認できる範囲内の最も古いデータを記載してください。
2. 前回の認定・更新時以降のデータは記載日前1年以内の検査日のデータに基づいて記載してください。なお、複数存在する場合は、より直近のデータで記載してください。
3. 記入漏れのある場合は認定できないことがあるので、ご注意ください。